

埼玉県で国内46例目を確認

# 豚コレラ続発！！

## <発生施設の概要>

所在地:埼玉県本庄市 飼養状況: 224頭

## <経緯>

- ・ 埼玉県は、10月10日(木)、農場(野生イノシシ陽性確認地点から10Km以内の監視対象農場)から、飼養豚が異常を呈しているとの報告を受け、家畜防疫員による立入検査を実施。
- ・ 同日、家畜保健衛生所での検査により、豚コレラの疑いが生じ、精密検査を実施したところ、本日10月11日(金)、豚コレラの疑似患畜であることが判明。
- ・ 当該農場と飼養管理者が同一である農場(同県神川町)の飼養豚も豚コレラの疑似患畜とし、防疫措置を講じる。(疑似患畜合計:2084頭(1戸2農場))。

人や車両、ネズミ等の野生動物の出入による、ウイルス侵入に最大限の警戒をお願いします。

豚コレラは、特徴的な症状がなく、気がつきにくい疾病です。

**発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等**

異常を発見したら、  
すぐに家畜保健所まで連絡ください。

重症例は後肢麻痺、運動失調、四肢の激しい痙縮等の神経症状、皮下出血による紫斑を呈し死亡

連絡先:山梨県東部家畜保健衛生所

電話:055-262-3166 FAX:055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡先:090-5535-8005

または:090-5544-7868

## ※野生動物の侵入防止対策

- 飼養衛生管理区域への  
野生動物侵入防止 (外周柵の設置)
- 豚舎周辺の除草、木の伐採
- 豚舎内外の整理、整頓、清掃
- 飼料タンク下等エサこぼれ防止
- 堆肥舎、資材庫へも野生動物侵入防止
- 豚舎内のネズミの駆除
- 豚舎開口部への防鳥ネットの設置

## ※消毒の徹底

- 農場や豚舎の出入り口、周辺の消毒
- 農場に出入する工事車両の洗淨、消毒
- 従業員車両の洗淨、消毒

## ※出荷の際の消毒に注意

- 出荷車両内外 (特に運転席) の消毒
- 運転手の更衣や長靴の履き替えを徹底